

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会
〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966
<http://www.y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



2015年8月1日号 Vol.26

中心商店街

山口七夕ちょうちんまつり

8月6日(木)・7日(金)『ほたる広場』に集合～!!

(みずほ銀行駐車場)

暑い夏の夜、喉を潤おしながら夕涼みしませんか?

新スポット誕生!!

日本三大火祭りで室町時代から約600年の歴史がある『山口七夕ちょうちんまつり』を一緒に盛り上げましょう!

今年から、一の坂川西京橋～千歳橋の兩岸に約30本の「ミニちょうちんツリー」の設置と、白石地区住民の皆様のコミュニケーションの場として『ほたる広場』に「白石カフェ」を開設します♪夜空に映えるちょうちんを愛でながら、なごやかに地区住民同士の絆や連帯感を深めませんか?

※この事業は白石地区町内会連合会と白石地区地域づくり協議会(ふるさとまつり参加促進実行委員会)の共催で毎年実施します。



ミニちょうちんツリー.....

日時: 8月6日(木) 19:00～22:00

8月7日(金) 19:00～22:00

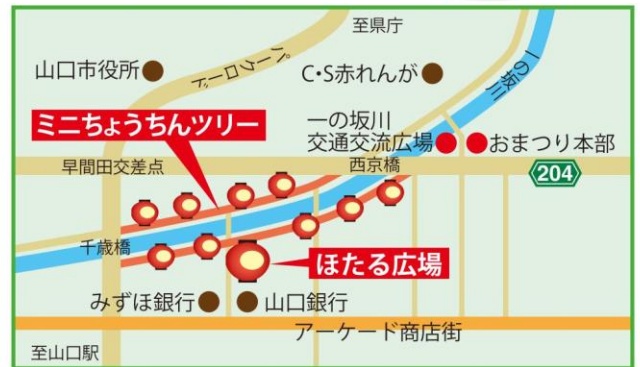
場所: 一の坂川西京橋～千歳橋の兩岸・ほたる広場

白石カフェ.....

日時: 8月6日(木) 18:30～21:00

8月7日(金) 18:30～21:30

場所: 一の坂川『ほたる広場』(みずほ銀行駐車場)



SL山口線全線

復旧一周年記念

おもてなしイベント開催!

おもてなし
作戦決行 **8月23日(日)**
山口駅 11:09着 ▶ 11:11発

来場の皆様へ
お菓子をプレゼント
(先着80名様)

SLに向かって手をふるろう!

沿線で、散歩中に、お宅から...
SLにもかつて、元気よく、笑顔でふるろ!
きょう! 乗客のみなさんも笑顔で楽しんでくれるよ!
(※安全第一。線路に入ったりしてはいけません)



8月の運行予定日

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11時過ぎと17時過ぎに
白石地区内を通過します

山口祇園祭 御神幸

7/20祝

山口祇園祭 御神輿担ぎ手募集にご応募ありがとうございました!

サラシ巻き指導



きつめに!

キリッ!

しっかり巻いて



完成 (2割増し男前)



八坂神社出発



出発!

道場門前交差点



ワッショイ!
ワッショイ!



きれー!

まわせー!



アーケード内

お腹痛しいー
いっぱい食べるぞ



みなさん
お疲れ様でした!

御旅所到着



到着!

直会



カンパイヤ

第1回「健康講座」を開催しました!!

青木邦男氏を講師にお招きし、今年度、新しい事業として「健康講座」を開催しました。現在の身体状況を体組成計等を使い測定したあと、ストレッチングを全員参加で実施しました。丁寧に言葉と実技で指導をしていただき、参加されたみなさんからは「たいへんわかり易かった」「楽しかった!」「来てよかった!」との声が多数聞かれました。ご自宅でもストレッチ続けてくださいね!



お知らせ

7月18日に開催予定の第2回健康講座は台風の影響を考慮して延期(10月3日(土)予定)させていただきました。ご了承願います。

第3回「健康講座」受講者募集中!!

~子どもたちと一緒に体育遊びをしよう~

地域の子どもと一緒に、楽しみながら、どなたでもできる運動ゲームや手あそびをします。ワイワイと元気になれる時間を過ごしませんか?

日時: 8月26日(水) 10時~12時

場所: 白石地域交流センター 2F講堂

定員: 先着50名

講師: 青木 邦男氏 (山口県立大学社会福祉学部特任教授)

申込先: 白石地区地域づくり協議会 (TEL 941-5959)

白石地域交流センター (TEL 922-0381)

*タオル・飲料等お持ちの上、運動のできる服装・運動靴でお越しください。

受講料
無料

第2回 白石地区住民座談会開催!

7月11日(土)、第2回白石地区住民座談会を開催しました。第1回座談会(4月開催)において発掘された地域課題のうち、意見の多かった「近所のコミュニケーションがとれない」について、参加者42人が8グループに分かれて話し合いました。ファシリテーターには山口県立大学社会福祉学部教授、坂本俊彦氏をお迎えし、5月に実施した「住民アンケート調査」の結果の中から、『白石地区における近隣交流の現状』についての分析解説もしていただきました。右表は、テーマについてどのような工夫ができるかをグループ内で意見を出し合い、出された意見の中から1グループにつき3つ程度選んで発表されたものです。

メインテーマ『みんなで作る住みよいまち・白石』

意見交換テーマ「近所のコミュニケーションがとれない」について

1. 日常的なことってどんなことがある?
2. 非日常のことってどんなことがある?
3. どのような工夫があったらいい?

坂本教授の
分析解説



グループ発表内容	意見数
・あいさつをする・会話の機会をつくる	5
・各種広報や伝達方法・連絡方法を工夫する	4
・行事・イベントを立案する 参加する	2
・防災非難訓練を行う(避難場所までみんなで歩いてみる)	2
・参加しやすいように声掛けをする(参加するきっかけを作る)	1
・町内会の区割りを見直す	1
・清掃活動を全員参加にしイベント化する	1
・町内で行う気軽な飲み会・食事を開催する	1
・子どもの預かりが出来るような信頼関係をつくる	1
・どの世代でも参加できるイベントをする	1
・「婦人会」を「女子会」として復活する	1
・異年齢の女子会・おやじ会をする	1
・ゴミ捨ての際に当番の人と会話する。自らも当番をする	1
・役員をする(交流が深まる)	1
・ワークショップに参加する(初対面の方との交流がある)	1
・イベントに積極的に参加する	1
・空き家・空店舗を利用し気軽に集まれる場所をつくる	1

グループで
話し合い



山口七夕ちょうちんまつり

参加型イベント

白石地域交流センター企画

穴場スポット
見に来てね!

その1 白石地域交流センターかざりつけ 絶景穴場スポットづくり大作戦

8月6日(木) 午後5時～

集合場所: 白石地域交流センター

ちょうちんまつりメイン会場のにぎわいから離れ、ちょっと静かにちょうちんかざりを楽しむことができる、絶景穴場スポットづくりに参加してみませんか?(※申込み不要)

【場 所】白石地域交流センター駐車場(屋外作業)

【内 容】ちょうちん火入れ



参加型イベント

山口市ふるさとまつり実行委員会企画

その2 ちょうちん短冊で あなたの願いや祈りを夜空に…

8月7日(金) 午後7時～ 受付場所: 山口視聴覚機器前(山口駅通り)
※午後6時30分集合(雨天の場合は中止)

願いや祈りを込めたちょうちん短冊を作り、ろうそくに火を灯して、山口の夜空にささげるイベントに参加してみませんか?短冊ちょうちんへ願い事を書かれた参加者の皆様の短冊は、築山神社(八坂神社境内)に奉納祈願いたします。

【場所】山口駅通り 裁判所前付近

【内容】ちょうちん飾り付け、火入れ、短冊づくり、短冊はちょうちんミニツリーに飾ります♪

【申込み・お問い合わせ先】(※先着50名)山口市ふるさとまつり実行委員会事務局(山口商工会議所内)担当: 浅川・山本 TEL 083-932-3456 FAX 083-921-1555



食推だより その16

減塩レシピ作ってませんか?
～減塩推進事業～

ツナ入りラタトゥイユ

(1人分)

【作り方】

【材料】	(1人分)
ズッキーニ	15g
なす	15g
たまねぎ	50g
黄パプリカ	10g
トマト	75g
さやいんげん	5g

にんにく	1/4片
オリーブ油	3g
ツナ缶	10g
水	50ml
ケチャップ	大さじ1/2
A塩	0.3g
こしょう	少々
パセリ	1枝

- ①ズッキーニ、なすは1cm幅の輪切りにする。たまねぎは2cm角、黄パプリカは小さめの一口大に切る。トマトはざく切り、いんげんは3cm幅の斜め切りにする。にんにくはつぶす。
- ②鍋にオリーブ油、にんにくを入れて弱火にかけ、香りが出たらズッキーニ、なす、たまねぎ、黄パプリカを加えて炒める。油が回ってしんなりしたらトマトを加えて炒める。
- ③ツナ、水、Aを加えて、水分がなくなるまで10～20分煮込む。いんげんを入れ、1～2分煮る。盛りつけてパセリを添える。



第15回 おおむらますじろうかしん
大村益次郎『花神』ふたたび④ ～無言の帰郷～

永世禄

明治2年(1869)5月18日、函館の五稜郭では、榎本武揚率いる旧幕府軍が降伏。前年1月3日に始まった、鳥羽・伏見の戦い以来、1年半にわたる内戦がようやく幕を閉じました。

こうして、新政府軍は勝利し、益次郎は維新の功として、朝廷より永世禄1500石を賜ります。

この時、同じく長州藩では、木戸孝允と広沢真臣が1800石。山縣有朋が600石を下賜されました。

兵制改革

7月8日、官制改革によって兵部省が設置されると、益次郎は兵部大輔に任ぜられます。これは、軍制を司る中枢の地位であります。

そこで彼は、陸海軍の制度を改革。陸軍はフランス式に、海軍はイギリス式に倣い、新政府にふさわしい軍隊をつくらうと考えます。

また、大阪・熊本に鎮台を置き、京都に陸軍操練所、大阪には兵部省の兵学寮と造兵廠を設置。宇治に火薬製造所を設立するといったことも提案します。

そして、その意見書の中には、従来藩兵を解散させ、帯刀を禁じ、断髪を励行することなども記されていました。

しかし、こうした進歩的な益次郎の考え方に対し、旧来の考えを持つ士族たちは猛反発。命を賭けて戦い、やっとの思いで勝ち取った新しい時代。自らの地位を否定された彼らの怒りは、やがて頂点に達するのです。

遭難

7月27日。今後、京阪地方に設ける軍の施設予定地の視察と、郷里に住む家族の元を訪れるため休暇を取った益次

郎は、この日、東京を出発。8月13日に京都に到着すると、早速、各地の調査に入りました。

そして、9月4日午後6時頃、京都三条木屋町にある旅館の2階にて、彼は長州藩の大隊司令静間彦太郎と、英学教授安達幸之助らと歓談をしていました。そこに突然、2人の刺客が部屋に駆け上がり、いきなり彼らを斬り付けたのです。不意を打たれた益次郎は左の指先と右の膝関節に深手を負います。そして、襖が倒れたすきを見て1階に下り、刺客が立ち去るまで、浴室の風呂桶の中にじっと身を隠すのでした。

この時、刺客は計8人。彼らは3人の命を奪い、益次郎と他1人に傷を負わせると、その場から去って行きました。

その後、益次郎は風呂桶から出て来ると、周囲にこういったそうです。

「みなさん、ご心配くださってありがとうございます。もしばらくサザエのまねをしましたー」

こうして彼は、その場で応急手当を受け、その後、長州藩邸で治療を受けていましたが、傷が悪化したため、大阪の病院に移されることになりました。しかし、治療の甲斐なく、11月5日、ついに帰らぬ人となりました。享年45歳でありました。

故郷の土となる

鑄銭司の円山にある彼の墓地にたたずむと、長沢池から緑の風が運ばれて来ます。村医者から身を起し、奮励努力を重ね、兵部大輔まで上り詰めた男、大村益次郎。

今、彼は故郷の土となり、この地に、静かに眠り続けているのであります。



大村益次郎墓所(山口市鑄銭司)

明治維新150年記念講演を開催しました

「せがい いのうえかおるこう 世外井上馨侯 ～傷だらけの青春～」

7月4日(土) 松前了嗣氏を講師にお招きし、記念講演を開催しました。

次々と襲いかかる困難を不撓不屈の精神で乗り越えた「井上馨」の半生をわかり易く、松前氏流に笑いを交えてお話していただきました。



明治維新150年記念講演のお知らせ

「こやま よしまさ 英国留学第一号長州ファイブ」

小山良昌氏を講師にお招きし、講演会を開催します。

講師：小山 良昌氏

日時：平成27年9月12日(土) 13:30～

場所：白石地域交流センター講堂

申込：白石地区地域づくり協議会 (TEL 941-5959)

白石地域交流センター (TEL 922-0381)

参加無料
学生さんも大歓迎!

